

まちの話題

町的话题をピックアップしてお届けします。

火の用心を呼びかけました

～福博鎌倉区で子供たちが防火パレード開催～

春の防火週間期間中の、3月4日(月)～7日(木)に福博鎌倉区で、子どもたちによる防火パレードが行われました。18時に公民館をスタートした子供たちは、防火と背に書いてある法被を着て、30分ほどかけて区を巡回し、「火の用心マッチ一本火事の元」や、「火事には気をつけましょう」と火の用心を呼びかけました。このパレードには、消防団第9分団や区の方々が協力され、拍子木も区の方が鋸の持ち手をリサイクルした手作りのものです。

子どもたちの呼びかけに、区民の方々は外に出たり、窓をあけたりして「お疲れ様」と声をかけていました。はじめは恥ずかしそうに呼びかけをしていた子どもたちでしたが、区民の方からの労いの言葉や励ましを受けて、だんだんと呼びかけにも熱が入っていました。



元気いっぱい呼びかけました

小学生がレシピ作りから料理に挑戦!! ～家族と食べたい子ども料理コンクール開催～

3月2日(土)に、宇美小学校において平成24年度福岡県学校給食会食育推進事業「家族と食べたい子ども料理コンクール」の最終審査が行われました。このコンクールは、「食に対する興味関心」や「郷土への愛着」をもつことを目指して行われ、料理のレシピから生徒自ら考えて作りました。当日は、最終選考に残った6名が練習してきた成果を十分に発揮し、1時間の制限時間内で素晴らしい料理を創り上げました。

めんたいワイドでも活躍されていた山口雅美シェフが審査員長を務められ、1つ1つの作品について講評されました。子どもたちのアイデアや料理の出来栄に感心したとお話された山口シェフは、子どもたち一人一人にシェフの帽子をプレゼントされました。シェフからのサプライズプレゼントに、子どもたちは大喜びでした。



山口シェフ(右から3番目)からいただいた帽子を被り、笑顔の子どもたち

スポーツの楽しさが分かった! ～子どもスポーツ塾閉校式～

3月17日(日)に子どもスポーツ塾閉校式が行われ、10名の受校生に終了証が手渡されました。この子どもスポーツ塾は、年間を通して、様々なスポーツを体験し、子ども達のスポーツ離れや体力低下の抑制を行うことを目的として実施しました。毎回、元気に通う子ども達の姿を見ること、改めて運動・スポーツの良さを確認することができました。

終了証を渡した後は、最後に親子でスポーツを体験してもらおうと、シャフルボードを行いました。大人も子どもも、笑顔でスポーツを楽しんでいました。

この子どもスポーツ塾は、平成25年度から「ふみの里スポーツクラブ」で継続して実施しますので、たくさんの子供達の参加をお待ちしています。



最後まで元気いっぱいがんばりました!

輝く未来に向かって ～小中学校で卒業式が行われました～

3月14日(木)に町内3つの中学校、翌15日(金)に町内5つの小学校で卒業式が行われました。今年は、中学生374名、小学生379名が卒業証書を受け取り、在校生や保護者の温かな拍手に包まれて、新たな道へと旅立ちました。

宇美中学校の卒業式では、体育祭や文化発表会での思い出を語る答辞や、最後となる校歌斉唱に、涙する卒業生の姿が見られ、感動的な式となりました。

原田小学校の卒業式では、平成22年度の卒業式で復活し、それ以来卒業式で歌い継がれている旧原田小学校の校歌を高らかに歌い上げ、別れの言葉を大きな声ではきはきと言う姿に、小学校6年間での大きな成長を感じる素晴らしい式となりました。



【原田小】旧校歌を元気いっぱい歌い上げる卒業生



【宇美中】クラスの代表として堂々と卒業証書を受け取る卒業生

第16回図書館を使った調べる学習コンクール(全国大会)で奨励賞を受賞しました

宇美町教育委員会では読書教育の一環として、図書館の本で調べたり、実験などの体験を通して発見をしたり、わかったこと思ったことをまとめる、調べる学習コンクールへの参加を推進しています。宇美町のコンクールで入賞した10作品を全国コンクールの審査に推薦していましたが、全国40,229点ものたくさんの応募作品があった中、すべての作品が入選しました。



奨励賞 安川 挑夢 (原田小学校4年) 作品名 ～まる分かり宇美川～

- 佳作 富山 このみ (宇美南中学校3年)
- 谷垣 翔太 (井野小学校4年)
- 白水 七海 (宇美南中学校2年)
- 原 夢叶 (井野小学校2年)
- 田中 ゆりな (原田小学校6年)
- 岡 七菜美 (宇美東中学校1年)
- 入江 花夏 (宇美小学校2年)
- 小淵 遊真 (宇美小学校3年)
- 江口 成美 (宇美中学校3年)

(学年は平成24年度現在)

町のスポーツ推進に20年!! ～宇美町スポーツ推進委員久芳慶博さん～

2月2日(土)に鹿児島アリーナにて開催された「第55回九州地区スポーツ推進委員研究大会」で、宇美町スポーツ推進委員の久芳慶博さんが、20年勤続スポーツ推進委員表彰を受賞されました。

久芳さんは、平成3年に委員の委嘱を受け、これまで20年間、野球の指導をはじめ、町内にソフトバレーボールを普及するなど、幅広く町のスポーツ推進にご尽力されました。

「少しでも町のスポーツ推進のためになればという思いで始めたら、気づけば20年になっていました。最近では子どもの体力低下が気になるので、スポーツで子ども達を元気にしていきたい。」と久芳さんはおっしゃっていました。



長年の功績に敬意を表します